

2021年10月15日

新製品「CGX25 シリーズ」発表

このたび株式会社太陽工機(以下、当社)は、CNC円筒研削盤「CGX25シリーズ」を発売いたします。

当社は、小・中物パーツの量産加工機として高い評価をいただき、長年愛されてきたベストセラー機種、CNC円筒研削盤「CGNシリーズ」の後継機として、CNC円筒研削盤「CGXシリーズ」を開発いたしました。

当機種は従来機で培った技術を基盤に、シャフト形状ワークのボリュームゾーンであるワーク長300mmから、工作機械部品加工にて要望の多い600mm, 1,000mmに対応するため、シリーズを拡充させます。またCEマーク対応を標準とし、世界販売を視野に入れた当社の次世代を担う研削盤シリーズのひとつとなります。

今後とも当社は、お客様のニーズを満たす製品・技術の開発に常にチャレンジし、世界の製造業の発展に貢献してまいります。

1. CGX25 シリーズの概要



品名	CNC円筒研削盤	
機種名 ・ 本体価格	CGX25/30	13,500,000円+税
	CGX25/60	16,500,000円+税
	CGX25/100	22,500,000円+税
販売先・市場	自動車、工作機械、産業機械、建設機械	
販売開始	2021年10月	
販売目標	年間50台	

2. CGX25シリーズの特徴

(1)省スペース

ワーク長300mm対応の「CGX25/30」では機械間口を1,600mmと従来機同等、ワーク長1,000mmに対応した「CGX25/100」では3,800mmと、当社製品の複合研削盤「MGS-8N」(対象ワーク長800mm)と同寸法に抑えており、お客様の工場の占有面積削減に貢献いたします。

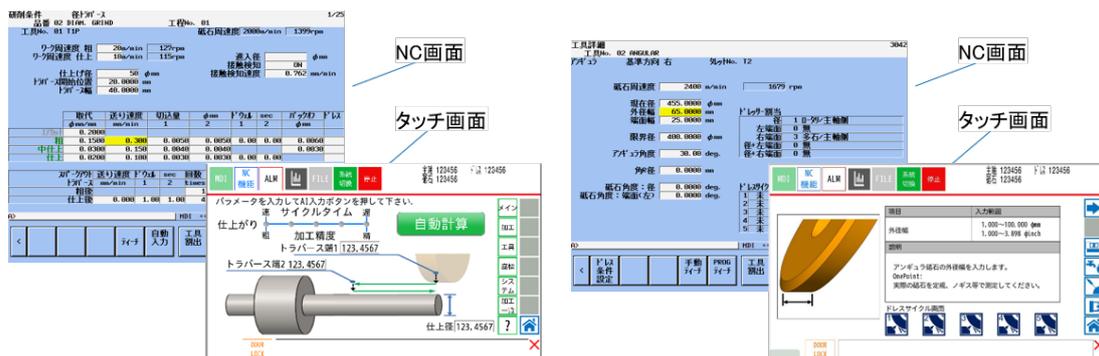
(2)余裕のある可動範囲

機械間口の省スペース化を図りつつも、テーブル・砥石台の可動範囲を最大限活用できるストローク量を確保し、より柔軟で汎用的な使用を実現いたしました。

(3)使いやすさを追求したオペレーションシステム

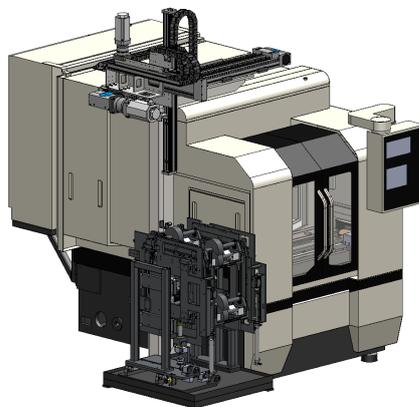
対話型研削プログラムを標準装備。当社がこれまで培ってきた研削技術ノウハウを取り入れ、多彩なサイクルパターンや操作支援機能を盛り込んでいます。

さらにオペレーションパネルにはタッチパネルを標準搭載しています。インターフェース画面での直接入力が可能となり、より直感的な操作を実現いたしました。



(4)自動化対応

NC3軸ローダー、ユーザーのニーズに合わせたストッカー、前後工程のワーク受渡しシステム等、当社がこれまで培ってきたノウハウを生かし、最も効率的な自動搬送システムをご提案いたします。



CGX25/30(自動化イメージ)

Press Release

主な仕様

(単位: mm)

項目		CGX25/30	CGX25/60	CGX25/100
能力	センタ間距離	300	600	1000
	振り	φ250		
	センタ芯高	150		
	最大センタ支持重量	50kg	100kg	100kg
砥石軸	形式	動圧砥石軸		
	砥石寸法	φ455 × 75 ^{max} × φ127		
	砥石周速	2,700 m/min		
	砥石軸角度(選択式)	0° (プレーン) / 30° (アングュラ)		
砥石台 (X 軸)	最大移動量	400		
	テーブル速度	20,000 mm/min		
	最小設定単位	φ0.0001		
テーブル (Z 軸)	最大移動量	400	1250	1650
	テーブル速度	15,000 mm/min		
	最小設定単位	0.0001		
	旋回角度	0° 固定(テーパ調整機構あり)		
主軸台	形式	デッド主軸台		
	センタの大きさ	MT No.4		
	回転速度	0~1000 min ⁻¹		
心押台	形式	手動心押台		
	センタの大きさ	MT No.4		
	ストローク	50		
電動機	X 軸用	1.6 kW		
	Z 軸用	1.4 kW		
	外研砥石軸用	5.5 kW		
	主軸用	1.4 kW		
	クーラント用	0.75 kW		
電気容量		20KVA		
所要床面積(本機のみ)		1,600 ^W × 2,935 ^D	2,900 ^W × 2,935 ^D	3,800 ^W × 2,935 ^D
正味重量		4,000 kg	6,500kg	8,000kg
NC 装置		FANUC Series: 0i-TF Plus		